

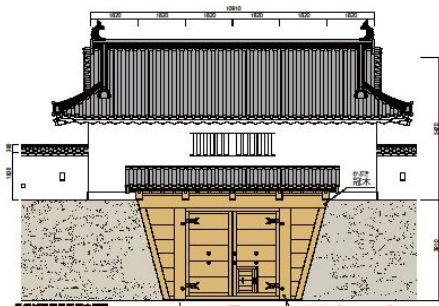
はままつじょうはっくつつうしん
浜松城発掘通信

№1

浜松市文化財課 2012年6月1日

天守門整備工事に伴い浜松城の発掘調査を行います。

浜松市文化財課は、2012年6月4日（月）～6月29日（金）まで浜松市中区元城町にある浜松城跡8次の発掘調査を実施します。調査対象地は、整備される天守門（てんしゅもん）の通路南半分の未調査地と、南北の櫓台（やぐらだい）の基礎工事箇所です。今回の調査では、主に過去の調査で確認されている雨落溝（瓦を組み合わせた雨落受けの排水施設）と排水溝の接続部分の解明を目指します。



天守門正面立面図

参考HP

URL <http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/>

→ 浜松市公式 Web サイトトップ

→ 暮らしの情報 → 楽しむ → 公園

→ 浜松市制 100 周年記念事業

浜松城公園歴史ゾーン整備より

過去の調査 浜松城跡 4次調査（2009年）より



■ 天守門跡の礎石

安土桃山時代（約 420 年前）の天守門に使用されていたとみられる礎石を確認しました。礎石は抜き取り穴を含めて6箇所分が確認でき、門の下部構造がほぼ確定できました。



雨落溝

瓦を組み合わせた雨落溝が確認できました。雨落溝は、中央に平瓦を配し、両端に丸瓦を設置して作っています。



排水溝

天守門南側の礎石と石垣の間に平瓦を積み上げた排水溝が確認されています。排水溝の底面は平瓦を一枚敷き並べ、護岸には半分にした平瓦を数段積み上げています。

発掘調査現場は見学できます。

浜松城跡の発掘調査は、平日の午前9時から午後4時30分まで実施しています。作業時間内でしたら、発掘現場は見学できます。お気軽に担当までお問い合わせください。なお、雨天時や土日は、作業を休止します。作業時間以外の現場立入は、危険ですので、ご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。

